

驚愕事実：英国の Covid 死亡者の 75%近くが、ワクチンを 受けていた

——政府データ

Infowars.com

January 10, 2022

<https://www.infowars.com/posts/bombshell-nearly-75-of-uk-covid-deaths-were-vaxxed-govt-data-shows/>

⇒注射は人を、感染源からも、人同士からも十分に保護しないばかりか、恐ろしい副作用をもつ。

ワクチンを受けた英国の人々は、Covid-19 による死とされるものの、75%近くを占めていることが、英国保健省（UK Health Security Agency）の発表でわかった。

12月6日から1月2日に報告された3700件以上の死亡のうち、2600以上が完全にワクチンを受けていた——データによれば70%以上で、「ワクチンの一部」を受けたとされる130人を追加すれば、全体では75%近くになる。

https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/1045329/Vaccine_surveillance_report_week_1_2022.pdf

（図表データを見よ）

加えて言えば、完全ワクチン接種者が、この時期の Covid-19 患者の、断然、大多数を占めている。

英国厚生省は主張している——「患者、入院患者、それに死亡者の大多数が、ワクチンを受けた人々に起こるのは予想されたことだ。それは単に、人口の大多数が、ワクチン未接種者より、接種者に占められているからであり、ワクチンに100%の効果はないからだ。」しかし、この数字はかなり偏ったものと思われる。なぜならこの報告は、人口の63.1%が2回のワクチンを受けており、人口の45.6%が少なくとも3回受けている、とも言っているからである。

（図表データを見よ）

Daily Expose は次のような疑問をぶつけた——「NHS を National Booster Service に読み替え、ワクチン・パスポートを導入し、ワクチンを受けていない人は、入場許可のためにテストを要求され、ワクチンを受けている人は免除されることが、本当に正当化されると言うのか？ Covid-19 注射は、感染を防ぐことができないというのに…」

<https://dailyexpose.uk/2022/01/08/bbc-forgot-to-tell-you-4-in-5-covid-deaths-triple-vaccinated/>

「Covid-19 注射は、人から人への感染さえ防ぐことができない。」

訳者は、Covid-19 注射などに関する諸々の疑惑の一部を、タイトルのみここにあげて、あくまで追加ブースターを執行しようとする人たちの、参考に供したい。

Infowars: 「ファイザー重役が認める：〈ワクチンの 2 回の投与は、効くとしても、非常に限られた保護しか与えない〉」

<https://www.infowars.com/posts/pfizer-ceo-admits-two-doses-of-vaccine-offer-very-limited-protection-if-any/>

⇒これは、昨年のこの重役の声明とは 180 度異なる、新しい譲歩である。彼は最初、ワクチンは 2 回目までで 100% 効くと言っていた。

ファイザー重役 Albert Bourla は、彼の会社の実験的 mRNA ワクチンの、2 回の投与までは、Covid-19 に対して、効くとしても、あまり有効でないことを認めた。

この製薬会社のチェアマンは、月曜日、Yahoo Finance とのインタビューで、驚くべきことを認め、2 回の投与と追加のブースターが、多少の保護のため (some semblance of protection) には必要だが、感染に対して効果はないと言った。

Global Research: 「〈Covid-19 チャンピオン〉と言われる国々で高い死亡率：ワクチンを受けた人々では、受けない人々に比べ、死亡率の増加が起こっている」

Global Research: 「Covid-19 ワクチンが〈膨大な数〉の人々を殺している：政府はワクチン関係の死者の統計記録を削っている」

Global Research: 「コロナ危機：潮流は変わりつつあるか？—— 〈急速な民衆の目覚め〉」

Infowars: 「〈グッドモーニング・アメリカ〉が、CDC 局長たちのコメントを編集し、併存症についてのコンテキストを抜いて発表した」

<https://www.infowars.com/posts/good-morning-america-edited-cdc-directors-comments-to-strip-context-about-comorbidities/>

⇒Covid 患者や死者は、最初から多くの病気をもった人たちだった。

Infowars: 「Veritas 計画が軍事文書を暴く：機能獲得研究についてのファウチの宣誓証言は矛盾している」

<https://www.infowars.com/posts/project-veritas-releases-military-documents-that-contradict-faucis-sworn-testimony-on-gain-of-function-research/>

⇒防衛総省すら、コロナウィルスの「機能獲得」研究は、あまりにも危険な賭けと考えていた。

Infowars: 「イベルメクチンは COVID のあらゆるフェーズにおいて有効——リークされた軍事文書による」

<https://www.infowars.com/posts/ivermectin-works-throughout-all-phases-of-covid-according-to-leaked-military-documents/>

SOTN: 「HOLY MOLEY (なんだこれは) !!! 我々の最悪の悪夢が、今ここで現実になったのか？」

<http://stateofthenation.co/?cat=5&paged=2> (⇒Older posts)

[訳者 Greatchain 注]

もちろん、ここにあげたタイトルは、この種の膨大なニュース・タイトルのごく一部にすぎない。起きているのは戦争であって、論争というような穏やかなものではなくな

った。そして勝つのは、体制を批判する人々、冷静な学者の側であって、体制護持者（Great Reset、バイデン、グローバリスト）側ではない。これははっきりしている。それだけに、わが国を含めた、世界の主流メディア・政府連合が、明かに犯罪者であるバイデン民主党側に、何の躊躇もなく、付き従っているように見えるのは不思議である。

これを読んだだけでも、彼らの崩壊が始まっているのがわかるであろう。彼らは彼らの選んだ道を進むしかない、途中で心を入れ替えて真人間に生まれ変わる、などということとはありえないのだから（これは長年の研究によってわかる）、現在のわが国は、非常に危ないことになりつつある。一例をあげると、あの磁気帯びワクチン騒動のとき、これは問題ないと製造元から言われ（！）、取るべき行動を取らなかった結果、日本から3人の死者が出た。この話を我々はInfowarsのニュースで聞くまで知らなかった。Infowarsの扱いは明らかに我々を軽蔑している。もしこんなことが日常的に行われているのだとしたら、我々は恥ずべき犯罪国家として、今、完全に目覚めようとしている世界から、指弾を受けるだろう。

多少の死者が出ても、それはワクチンというより大きな利益のために仕方のないことだ、などという弁解は、とうの昔に通用しなくなっている。ファイザー社重役の Albert Bourla が、ついに、はっきりワクチンの無効を認めた。（これは、ワクチンには殺人の意図があるとはっきり言った、前ファイザー副社長 Michael Yeadon に次いで、2人目である。）わが国の医者や科学者は、本当のことを知っているであろうが、彼らの多くが沈黙しているのは、おそらく医者免許の取り上げという脅迫が、ちらついているからであろう。おまけに、安楽死や自殺幫助一人につきいくらかという報奨金までついている。この医療倫理を逆立ちさせる、腐りきった医療界を世界的に一新しなければ、らちがあかない。この雰囲気は私は自分の体験で知っている。

最後に、どうしてもクリックして見ていただきたいのは、SOTNの入手した警告の、このクリップである。どうしてこういう恐ろしいことが起こるのか、私にもわからない。しかし彼らは「追い詰められたら何をやるかわからない」と言われている通りに、おそらくバイオ兵器最先端の残酷な一例が、今ここで起こっている。これを偽造だという人もあるかもしれない。しかし、では何のためにこんな偽造をするのだろうか？